

令和4年度 北海道星置養護学校ほしみ高等学園



～ 学校概要と教育課程～

内 容

1. ほしみ高等学園の概要

- ・ 星置養護学校の歩み
- ・ 生徒の状況
- ・ 進路について
- ・ 通学状況について
- ・ 制服について

2. ほしみ高等学園の教育課程

- ・ 教育目標、運営の方針
- ・ 教育課程の全体構造、授業時数、時間割
- ・ コース制について
- ・ 進路指導について
- ・ 教育相談について

1. ほしみ高等学園の概要

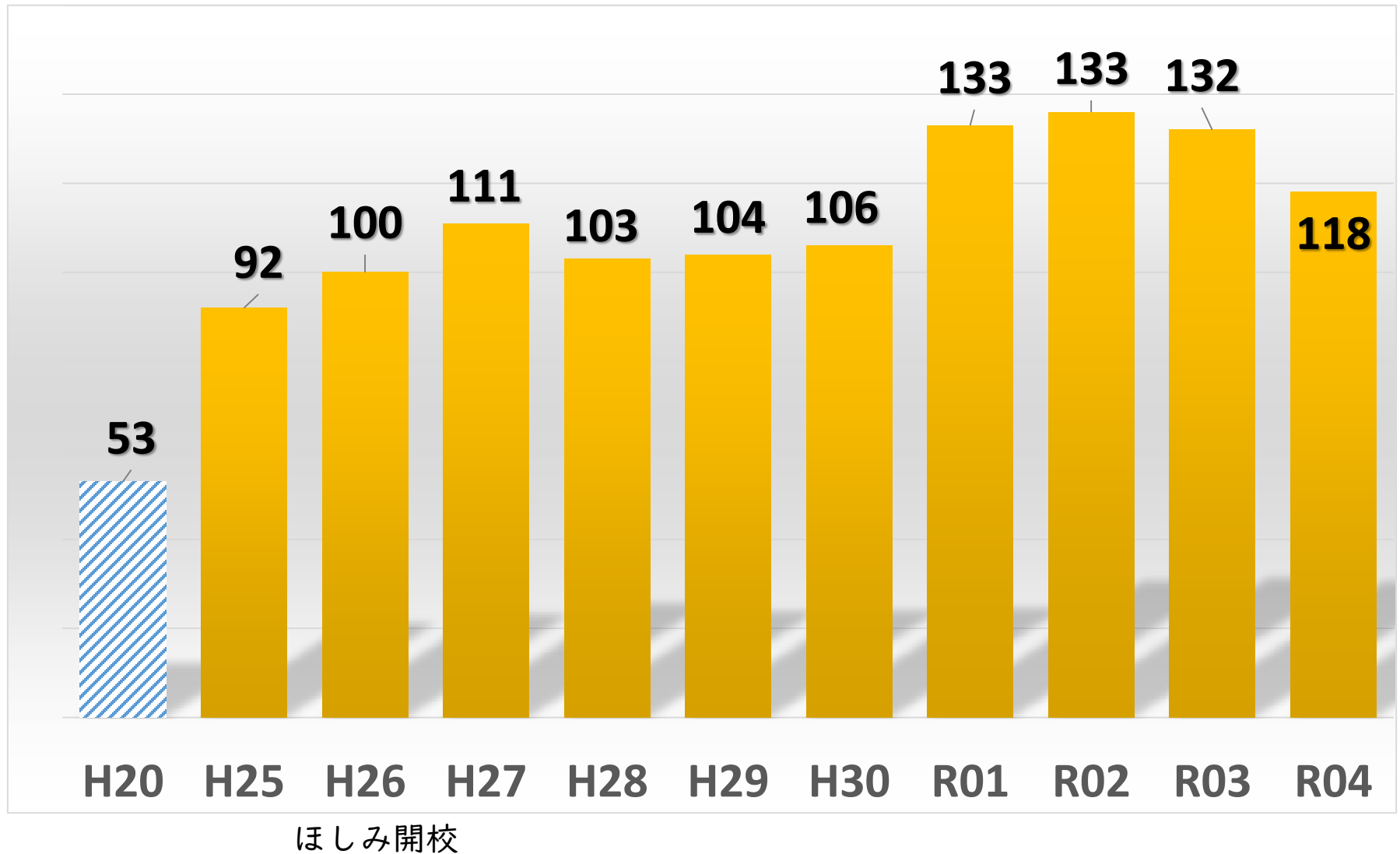


北海道星置養護学校の歩み

- 昭和 5 4 年 北海道星置養護学校開校
(小・中学部)
- 平成 1 0 年 高等部開設
- 平成 2 3 年 石狩紅葉山校舎開設
(小・中学部 分教室)
- 平成 2 6 年 ほしみ高等学園開校
(高等部移設 分校)

※旧札幌稲西高校校舎跡活用
→ コース制の導入

生徒の状況Ⅰ（訪問教育を含む） 過去10年間の高等部在籍生徒数の推移



生徒の状況 2（在校教育のみ）

過去5年間の入学者数と出身校・障害の状況

年度	入学者数	出身校		療育手帳判定		
		星置 中学部	他校特別支援 学校・学級 (全体の割合)	A	B	B- (札幌市のみ)
R04	37名	26名	11名 (30%)	26名	7名	4名
R03	35名	21名	14名 (40%)	23名	9名	3名
R02	34名	17名	17名 (50%)	15名	13名	6名
R01	47名	21名	26名 (55%)	29名	12名	6名
H30	38名	16名	22名 (58%)	23名	10名	5名

生徒の状況 3

出身地域 （令和4年度 在校教育）

出身地域		1 学年	2 学年	3 学年	合計
札幌市	手稲区	9	1 1	6	2 6
	北区	1 3	1 0	8	3 1
	西区	1 1	1 0	1 2	3 3
	中央区	0	0	1	1
	東区	0	0	3	3
	白石区	0	0	1	1
石狩市		3	2	1	6
小樽市		1	1	0	2
その他		0	0	1	1
合 計		3 7	3 4	3 3	1 0 4

生徒の状況 4

学級編制と生徒数（令和4年度 在校教育）

	1 学年				2 学年				3 学年				合計
学級数	普通学級		重複学級		普通学級		重複学級		普通学級		重複学級		1 9
	4		2		4		3		4		2		
生徒数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	1 0 4
	2 2	9	5	1	1 5	1 0	6	3	1 9	9	3	2	
	3 7				3 4				3 3				

生徒の状況 5

訪問教育学級

★生徒について

- ・今年度は14名が在籍しています。
内12名が大倉山学院、緑ヶ丘療育園に入所しています。

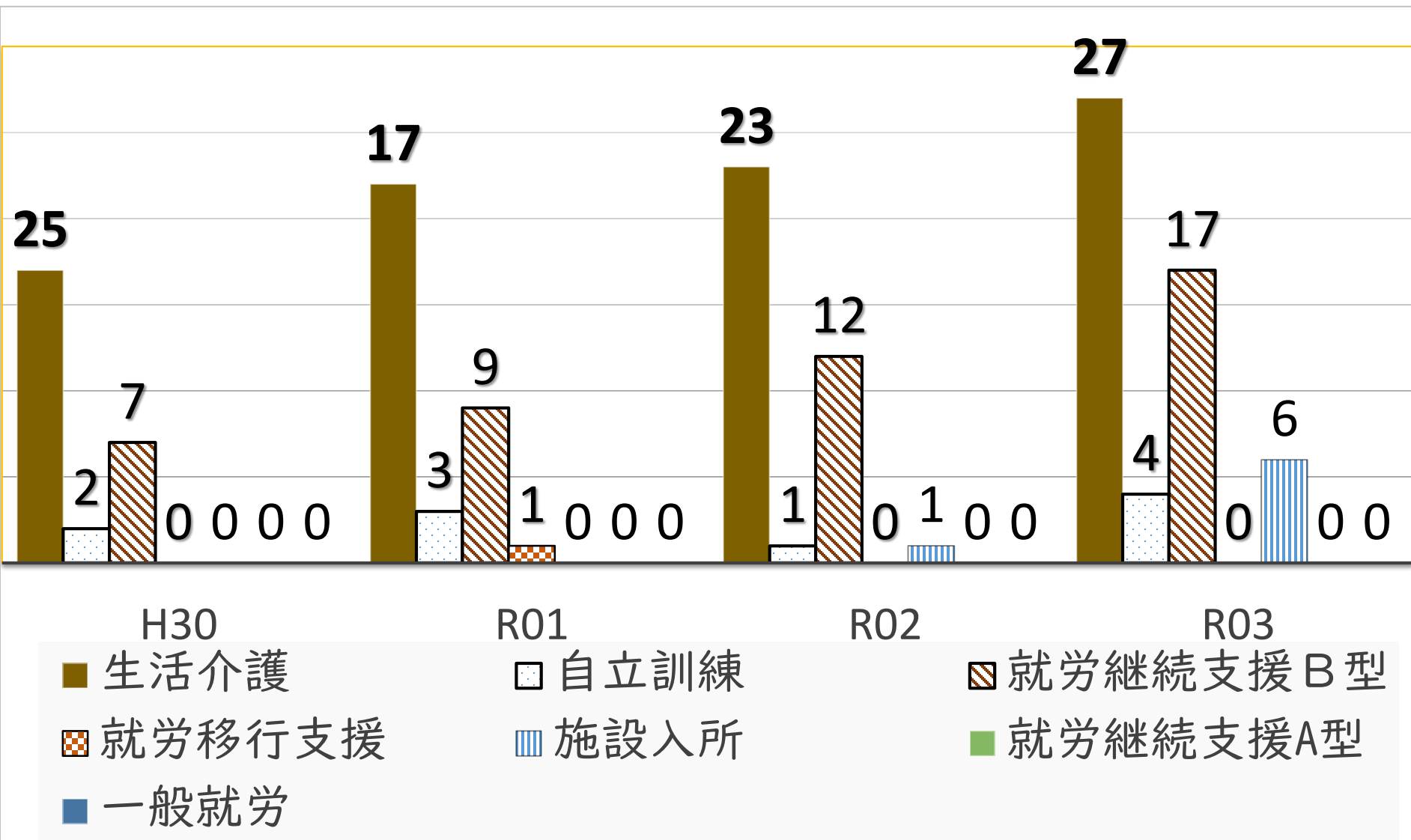
★指導について

- ・週に3回、1回2時間の訪問指導。
- ・ベットサイドや施設内の訪問教室で**自立活動**を中心に指導。
- ・2名の教師で指導する**複数指導**を週1回程度実施。

進路について！

※2カ所以上、併用している卒業生もいます。

過去4年の卒業生の進路状況（在校教育卒業時）



進路について 2

令和3年度卒業生（在校教育）の進路先

生活介護 27名

- ・大地 ・アトリエぶらり ・わらいち ・ぴあ山鼻 ・ひのき
- ・多機能型事業所もとまち ・きどこきどこ ・ギャラリーヴィン
- ・自立支援センターこころ ・むつみのたまご ・ドリーム
- ・どろんこマーケット ・発寒中央サポートセンターりんくす
- ・山麓郷 ・でんぐり富丘 ・生き生きワークセンター（主）
- ・あっぷ ・あいちゃんち新発寒

就労継続支援B型 16名

- ・クローバー手稲 ・ぷらすハート28 ・工房はまなす ・あっぷ
- ・コムズファーム ・福の木 ・ボアソルチ ・ワンダホープ
- ・クオリティ南 ・ユーファースト ・かなで ・ピュアビーンズ

自立訓練 4名

- ・あずあいむ
- ・ジョブベース・ぴすと
- ・チャレンジキャンパスさっぽろ

施設入所 2名

- ・新しのつ幸生園

※複数の卒業生が利用している事業所もあります。

※併用している卒業生もいます。

通学状況について！



- 北海道星置養護学校（小・中学部）の通学区域にスクールバスが運行しています。

→ 札幌市北区、西区、手稲区、石狩市（浜益区を除く）

- ほしみ高等学園では、今年度5台のスクールバスを運行

Aコース 二十四軒、山の手、西野、宮の沢、富丘、稲穂

Bコース 八軒、新川、新琴似、新川西

Cコース 新琴似、発寒、前田、星置養護

Dコース 緑苑台、花川北、前田、星置駅

Eコース 拓北、篠路、屯田

※スクールバス停までは保護者の送迎が基本となり、自主通学は許可制となります。

- 学校まで保護者送迎

- 星置校舎にある寄宿舎は利用できません。

制服について



制服（指定）
32, 000円程度



ジャージ（指定）
11, 000円程度

2. ほしみ高等学園の教育課程



「ほしみ高等学園（在校）」

1 教育目標

- ・小・中学部、中学校で培った力の定着及び拡大を図り、生徒一人一人が卒業後、主体的で豊かな社会生活を送るために必要な**実際の・実用的な力**や態度、習慣を育成する。

→5つの力

（判断する力、主体的に関わる力、暮らす力、働く意欲や働くために必要な力、行動するための力や伝える力）

2 運営の方針

- ・ほしみ高等学園における協働、協力体制（チームほしみ）を基礎（ベース）に家庭、関係機関、地域等との相互理解による連携を図り、中学部、中学校からの学び（学び方や教育課程）と将来の生活との連続性を踏まえながら（学びをつなぐ、つなげる）、個別の教育的ニーズに応じた教育を推進する。

「ほしみ高等学園（訪問）」

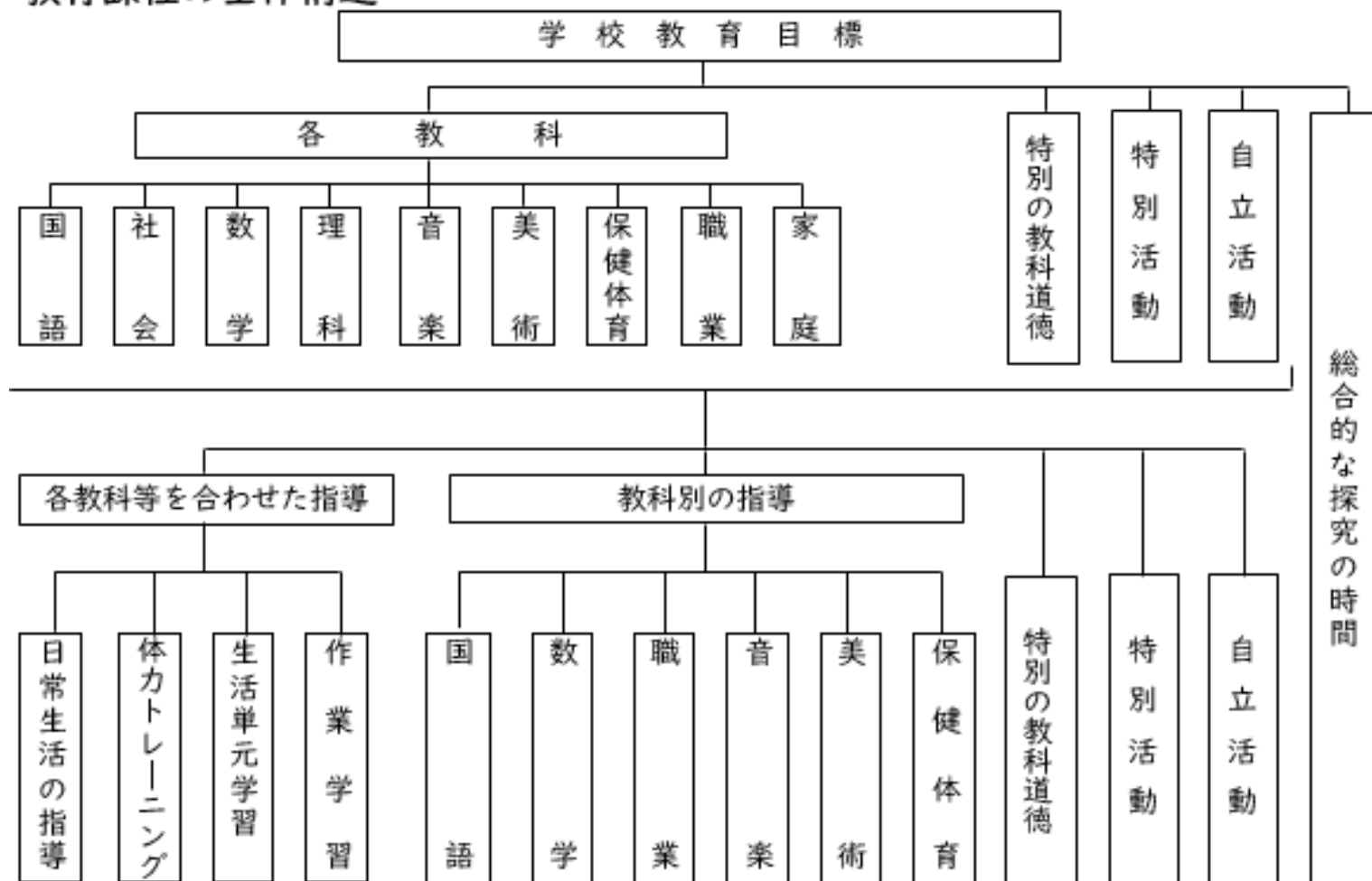
1 教育目標

- (1) 基本的な生活リズムを整え、日々の生命活動及び健康の維持・増進を図る。
- (2) 関わりを広げ、自ら取り組もうとする意欲を育てる。

2 運営の方針

- ・ 生徒のありのままを受容し、発信を受け止めて気持ちを込めて応えていく。
- ・ 互いの気持ちを伝え合いながら、一人一人が求めていることや可能性を探っていく。

教育課程の全体構造



※作業学習 ～1学年 / ライフデザインコース

※職業 ～ワークデザインコース

※特別の教科道徳は教育活動全体を通じて指導を行う。

※自立活動は教育活動全体を通じて指導する。生徒個々の自立活動の目標と各教科等の指導との関連を図りながら、効果的に指導を行う。必要に応じて個別や集団で指導を展開することができるが、通常授業の指導体制に支障がないことを前提に指導を行う。

※「国語」「数学」については、時間割上「課題学習」と表記し、教科別の指導として実施する。

※訪問教育学級の指導の形態は、各教科等を合わせた指導、教科別の指導、特別活動、自立活動とする。

指導の形態別年間授業時数

指導の形態		学年	1	2	3
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導		297.5	297.5	297.5
	生活単元学習		70	70(ワーク) 70(ライフ)	70(ワーク) 70(ライフ)
	作業学習		210	140(ライフ)	140(ライフ)
	体カトレーニング		105	105	105
	小 計 (a)		682.5	472.5(ワーク) 612.5(ライフ)	472.5(ワーク) 612.5(ライフ)
教科別の指導	国 語		35	35	35
	社 会				
	数 学		35	35	35
	理 科				
	音 楽		70	70	70
	美 術		70	70	70
	保健体育		70	70	70
	職 業			210(ワーク)	210(ワーク)
	家 庭				
	外 国 語				
	小 計 (b)		280	490(ワーク) 280(ライフ)	490(ワーク) 280(ライフ)
特別活動			112	112	112
自立活動					
特 別 の 教 科 道 徳 (c)					
総合的な探究の時間(d)			35	35 105(ライフ)	35 105(ライフ)
合 計 (a+b+c+d)			1109.5	1109.5	1109.5

※年間35週で算出する。また、特別活動の学校行事については授業時数に入らないが、SHR・LHRについては授業時数に入る。

令和4年度 「時 間 割」

	月			火			水			木			金		
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
1 8:55～9:30	日常生活の指導(25分)/SHR(10分) 各教室														
2 9:30～10:00	体力トレーニング 体育館・グラウンド等														
10:00～10:05	休憩(着替え・トイレ・移動等)														
3 10:05～10:55	美術	W:職業 L:作業学習	作業学習	生活単元 学習	生活単元 学習	生活単元 学習	W:職業 L:表現活動	作業学習	生活単元 学習	生活単元 学習	生活単元 学習	W:職業 L:作業学習			
10:55～11:00	休憩(トイレ・移動等)														
4 11:00～11:50	美術	W:職業 L:作業学習	作業学習	課題学習	課題学習	課題学習	W:職業 L:表現活動	作業学習	課題学習	課題学習	課題学習	W:職業 L:作業学習			
11:50～12:00	教室・美術室	作業室等	作業室等	各教室	各教室	各教室	W:作業室 L:音楽体美	作業室等	各教室	各教室	各教室	作業室等			
12:00～12:50	日常生活の指導(給食の準備等・給食・給食の片付け、歯磨き等)50分														
12:50～13:00	休憩(着替え・トイレ・移動等)10分														
5 13:00～13:50	作業学習	音楽	保健体育	保健体育	美術	音楽	サークル活動	LHR	LHR	LHR	音楽	保健体育	美術		
6 13:50～14:40	作業室	教室・音楽室	体育館	体育館	教室・美術室	教室・音楽室	パソコン室、音楽室、体育館等	各教室	各教室	各教室	音楽	保健体育	美術		
7 14:40～15:00	日常生活の指導(10分)/SHR(10分) 各教室						日常生活の指導(10分)/SHR(15分) 各教室 下校14:15 *職業/作業学習と表現活動はコース別に学習する。 なお、コース制は2年生からとなり、3年生でのコース変更は行わない。(グループ変更は可能)						日常生活の指導(10分)/SHR(10分) 各教室		

※基本の時間割であり、行事や単元の構成により柔軟に対応する。(終日作業及び終日の生活単元学習を取り入れるなど、生徒の実態やねらいに応じて工夫する。)

※サークル活動は、感染症対策のため学年ごとと水曜日と木曜日の5校時に設定する。

※自立活動は、教育活動全体を通じて指導する。その際、生徒個々の自立活動の目標と各教科等の指導の関連を保ち進める。必要に応じて個別や集団で指導を展開することができる。その際、指導体制について支援が出ないよう、学年主任と連携する。

※課題学習については、教科別の指導として「国語」「数学」を扱う。時間割上、課題学習と表記する。

※表現活動、サークル活動については、「総合的な探究の時間」として扱う。

※W:ワークデザインコース L:ライフデザインコース

ほしみ高等学園の特徴

1. 生徒数が多い→義務併設高等部で100名超え
2. 校舎が大きく、教室が広い→旧稲西高校校舎を活用
3. 独立した校舎で普通科の高等部→職業科ではない



この特徴を生かして

コース制

ほしみ高等学園では大きく3つの教育課程を編成（訪問教育部を含む）
教育的ニーズに合わせてたくさんのグループを作ることが可能

イメージ図

《頂上》

主体的で豊かな社会生活を送るために必要な
实际的・実用的な力を身に付ける

ワークデザイン コース



働くことを中心と
した体験的な学
習に重点を置い
た教育課程

ライフデザイン コース

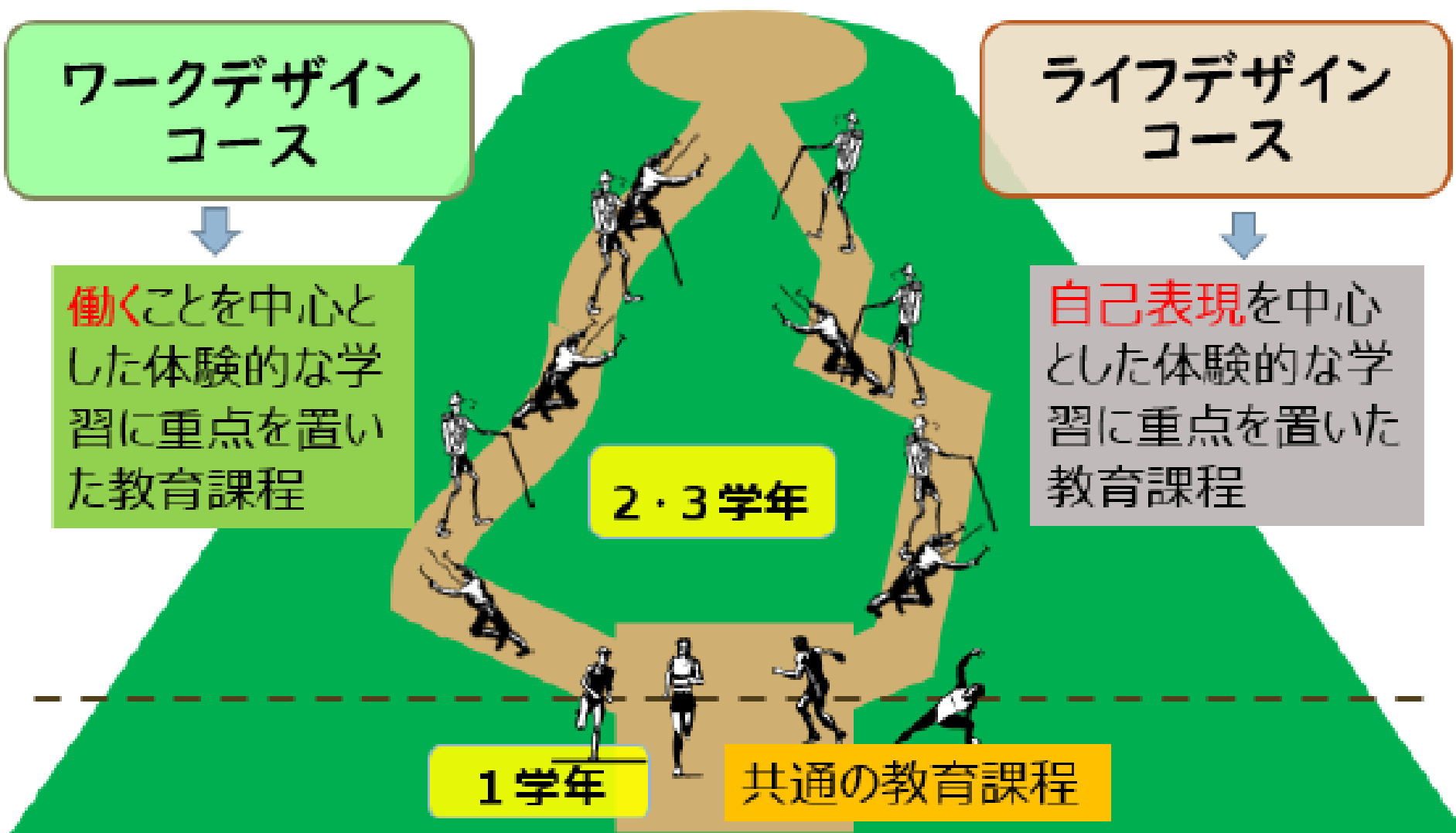


自己表現を中心
とした体験的な学
習に重点を置い
た教育課程

2・3 学年

1 学年

共通の教育課程



WORK DESIGN COURSE

L I F E DESIGN COURSE

- コースの選択は、本人・保護者の希望を重視
- 2つのコースの関係は、横並びの対等なもの
- どちらのコースにも多様な実態の生徒がいる



より効果的な指導を目指して、各コースに「グループ」を配置する。個々の目標、支援度、支援内容等を考慮し、学校側が主導でグループ分けを考える。

*各グループの適当な指導者数の配置や作業種、指導内容の検討

コース別の学習は、縦割り（2，3年生合同）

メリット

- ・ 生徒同士が助け合い、教え合うことができます。

3年生は

- ・ 「2年生に教えるという責任感」が育ちます！！

2年生は

- ・ 「先輩がいるから教えてもらえる。」「先輩みたいになりたいな。」という安心感や意欲につながります！！

つまり

- ・ 協調性を育み、豊かな人間関係の形成。
- ・ 自立を促す一つ！！

WORK 「職業」 （作業活動の他にも）

「働く姿を知ろう」

職業・進路先の理解

職業観の育成

進路設計



「働くために」

働くために必要な力とは

健康管理

日常生活管理

対人関係のスキル

ビジネスマナー

LIFE 「表現活動」 (一例)

美術的表現活動

モダンテクニックの技法を使用した作品制作

アクリル絵の具オブジェ制作

共同制作

音楽的表現活動

器楽演奏

和太鼓

身体表現

体育的表現活動

ダンス

スポーツ

進路指導について（基本形）

直接的、体験的な活動を重視した学習活動

現場実習

	期 間	目 的
1 学 年		●事業所や施設等での作業や生活を実際に体験し、その評価をいただくことで、卒業後の福祉的就労や社会参加につなげる。 ●学校と異なった生活環境で集団生活することとおして、人との関わりや経験領域を広げる。 ●作業をはじめ、これまでの学習の成果および今後の指導課題を確かめる。 ●事業所や施設等での実習を通して進路選択について保護者が直接的、具体的情報を得る機会とする。
2 学 年	5 日間×2 回 (1 週間)	
3 学 年	10 日間×1 回 (2 週間)	

※基本的には単独実習とし、3年次は卒業後に利用する場合と同様の形態（自宅からの通所、入所など）で実施します。

教育相談について

ほしみ高等学園では、本校への進学を視野に入れている方の教育相談を「**中学2年生**」でお受けしております。

本校に興味を持たれましたら、中学校を通じて、まずは電話にてお問い合わせください。

北海道星置養護学校ほしみ高等学園 担当：野村
〒006-0860

札幌市手稲山口740番地1

TEL 011-681-6500

FAX 011-681-6511

HP <http://www.hoshimi.hokkaido-c.ed.jp/>